

# 地域文化学科って何ができるの？

あなたの志望は？

経済、政治、法律  
を勉強したい

心理学を  
学びたい

フィールドワーク  
や実験がしたい

会社経営に  
関心がある

公務員に  
なりたい

世界の文化や  
外国語を学びたい

歴史や哲学  
が好き

方言や  
伝統文化に  
関心がある

2年生に上がるときに希望のコースを自由に選択

心理実践コース

臨床心理  
社会心理  
発達心理  
心理面接  
認知科学  
脳とこころ  
心理学実験  
教育・医療心理実習

地域社会コース

政治 経済 法律  
地理 環境 ICT活用  
地域振興 観光 社会学  
マーケティング 経営  
データサイエンス

国際文化コース

文学 映画 美術  
演劇 方言 ジェンダー  
外国語 海外研修  
コミュニケーション  
秋田と世界の歴史  
哲学 文化人類学

教員免許取得は  
必須ではありません。

教員免許取得は  
必須ではありません。

どんなところに就職するの？

<公務員> 秋田市・秋田県・能代市・大仙市・仙北市・横手市・男鹿市・秋田地方裁判所・青森県・岩手県・山形県・酒田市・仙台市・新潟市・新潟労働局・東京国税局・東京都大田区・農林水産庁・警視庁、等

<企 業> 秋田県商工連合会・秋田魁新報社・秋田キャッスルホテル・秋田銀行・北都銀行・秋田放送・秋田ダイハツ販売・七十七銀行・東北労働金庫・日本旅行東北・東日本旅客鉄道・イオン東北・NTT東日本・野村證券・東京海上日動火災保険・損害保険ジャパン日本興亜・マイナビ日本食研ホールディングス、等

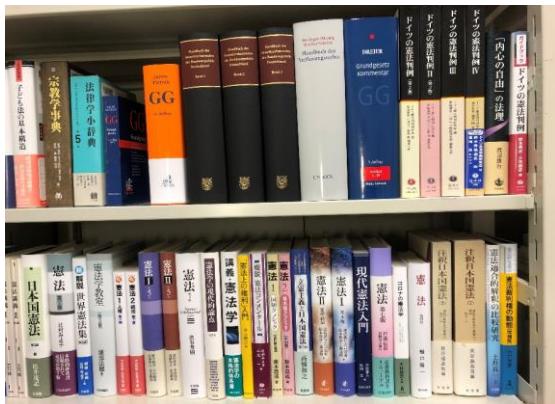
<進 学> 秋田大学大学院・東北大学大学院、等



# 教員紹介～大学入学に向けて一言

地域文化学科に所属している教員より、これから大学に入学する皆さんにむけてのメッセージです。大学に入る前にやっておいて欲しいこと、訪問しておいて欲しい場所、経験しておいて欲しい事柄、読んでいるとためになる本等について書いていただきました。

## 地域社会コース



### 棟久 敬

(専門分野:憲法、信教の自由・政教分離)

「日本人は無宗教だ」といわれることがよくあります。しかし、コロナ禍でもたくさんの人が初詣に赴いたように、多くの人は無意識のうちに何らかの宗教を堅く信じているように見えます。では。感染拡大を防止するために政府は初詣を規制することはできるのでしょうか。はたまた、初詣は屋外だからいいけれど、屋内の宗教活動は規制しても良いでしょうか。こんなふうに、皆さんの生活の身近なところに憲法はかかわっています。世の中で当たり前に言われていることは本当なのか、一歩立ち止まって考えてみると、とてもおもしろいですよ。



### 小野寺倫子

(専門分野:法学(民法、環境法))

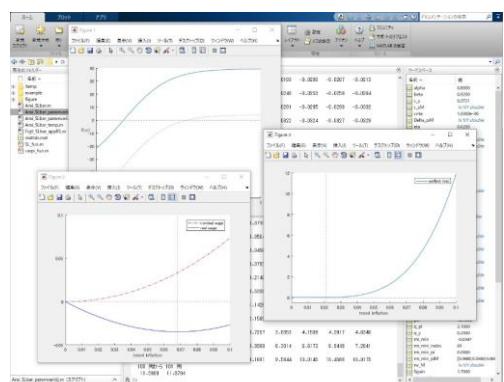
人は、一人では生きていけないので、社会の中で他者と共に暮らすとなると、ときに利害の対立から争います。法は、社会の中で発生する紛争を解決あるいは予防するための重要な仕組みです。法学は、大学に入って基礎から学ぶ科目ですから、入学前に特別な準備はいりません。しかし、人々のいとなみとそれを取り巻く社会のありように関心を持つことが学修の前提になります。家庭、学校、地域でのなにげない日々の生活に細やかなまなざしを向け、ジャンルを問わずたくさん本を読んでください。



### 中澤 俊輔

(専門分野:日本政治外交史)

政治を学ぶ際には、現在だけでなく歴史からも様々な気づきを得られます。日本政治外交史は、公の機関や文書館が保管する公文書、政治家・官僚たちが残した私文書の研究を基本としています。このほか、当事者に話を聴いて史料の空白を補うオーラル・ヒストリーも用いられます。興味関心のある方は御厨貴編著『近現代日本を史料で読む』(中公新書、2011)、御厨貴『オーラル・ヒストリー』(中公新書、2000)をご一読ください。



### 荒井 壮一

(専門分野:マクロ経済学、金融政策)

「物価が形成される真のメカニズムについて、結局のところ我々は未だ何もわかっていないのです」とある有名な中央銀行家の言葉です。商品の値段が上がったり下がったり、賃金が上がったり下がったり。消費者の裏側には生産者が存在し、その逆もまた然りです。複雑な経済社会の仕組みに思いを馳せ、「世界を理解してやる」という野望を持って下さい。私自身、そんな思いから特に物価と賃金、そしてそれに強く関わる中央銀行の金融政策の望ましい姿について研究しています。

There is no such thing as a free lunch.

Milton Friedman

**Wan Jiangyun**  
(専門分野:ミクロ経済学)

Many people believe health care in Japan is “free.” But we are all paying for it with our taxes. In fact, there is no such thing as a free lunch. Everything has costs. In the courses I teach, we study the costs of everything we do as consumers, producers, and policymakers.

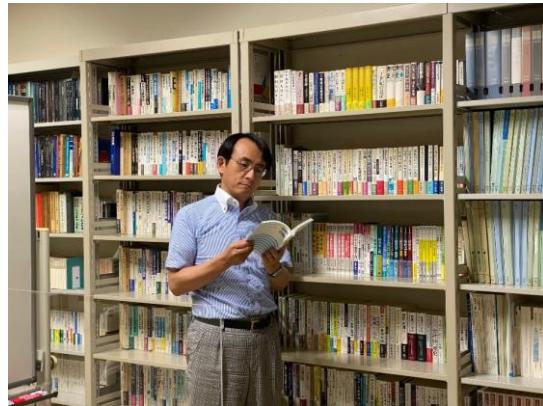


## 熊丸 博隆

(専門分野:環境経済学)

地球温暖化やごみ問題という言葉を聞いたことはありますか？これらは環境問題と呼ばれており、秋田に限らず世界中で問題となっています。ではなぜ環境問題は発生するのでしょうか、どのようにして環境問題を解決するべきなのでしょうか。これら諸問題を経済学的に解き明かすのが環境経済学です。

現在私が関心を持っているテーマは、海洋プラスチック問題に伴う新たなプラスチック循環経済の検討です。環境保全に興味がある、気になる環境問題がある方は共に学びましょう！



## 臼木 智昭

(専門分野:経営学、自治体の経営分析など)

著名な経営学者のドラッカーは「マネジメント(経営学)とは教養である」と言っています。「教養」とは、ものごとを正しく捉えるための基礎的な知識のことです。

企業だけでなく、国や地方自治体といった公共部門など、さまざまな組織が抱える問題を、経営学の視点で捉え直し、地域や社会がより良い方向に向かうための方策について、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。



## 益満 環

(専門分野:マーケティング)

シティプロモーションによる地域活性化について研究しています。シティプロモーションとは、「地域の魅力を国内外に広く情報発信することで、知名度や認知度の向上を目指す活動」です。これにより関係人口の増加等の効果が期待されています。その活動の一環として、今年度のゼミナールでは大仙市役所と大仙市内の5つの酒蔵とタッグを組んで「宵の星々」という統一銘柄の日本酒を造っています。大学での座学と現場での実践の双方から「秋田を活性化する方法」について一緒に学びましょう。



## 高橋環太郎

(専門分野:観光学、島嶼地域)

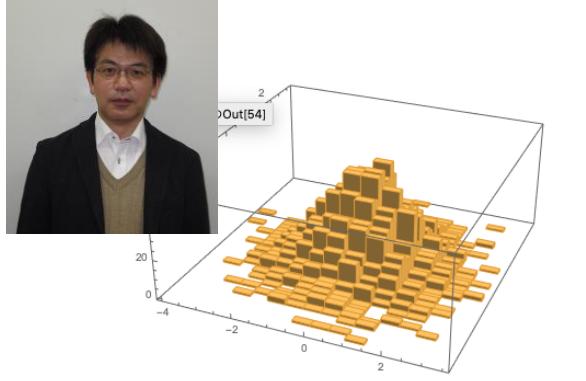
島嶼(とうしょ)地域、いわゆる離島の観光について研究をしています。島の観光地は国内外に多く存在しており、華やかな場所もあります。観光はこうした地域の主要な産業であったり、社会的に重要なものとして位置づけられています。現在、大学では島の研究で培った経験をもとに様々な地域の観光について、学生とともに研究しています。写真は学生が地域PRのためにあげたSNSの一部です。地域の観光について興味がある方はぜひ一緒に学んでいきましょう。



## 石黒武秀

(専門分野:会計学)

企業が公開している情報には様々なものがあります。6月の決算発表になるとニュースで耳にすることが多くなる「利益」や「売上高」に関する情報や、企業の財産がどれくらいあるかを示す情報、企業の将来予想を示す情報などがあります。これらの企業が発信する情報からどのようなことが読み取ることができるかやその情報の活用方法について、企業の情報に関するルールと公開までの過程から学んでみましょう。



## 佐々木 重雄

(専門分野:情報科学・プログラミング言語)

インターネット活用、統計処理といったICT系の授業を担当しています。将来のビジネスの担い手として必要とされるとスキルと考えられるからです。さて産業界や教育行政機関から、これから時代はAIやデータサイエンスが重要なので、すべての大学生は、理系文系を問わず、これらの学問を学ぶべきという主張がされていて、秋田大学もその方向でカリキュラム整備が進められています。数学など、あまり手を抜かずに学んでおきましょう。



## 林 良雄

(専門分野:情報教育・ICTの人文科学への応用)

現在進んでいる小中高校でのICTの活用についての研究をしています。また、人文科学での情報技術の応用、具体的には方言研究の成果をデータベース化して、研究者にデータを提供するシステムを作っています。高校でもICTの活用が進んでいますが、ICTを有効に活用するには“現実”的な体験が重要です。友達や部活での対面の人間関係や旅行などで様々な地域を見て回るなどで体験したことがICTの有効な利活用につながると思います。積極的に色々なことを体験してください。



## 上田 晴彦

(専門分野:情報科学、インターネット望遠鏡)

遠隔地にある望遠鏡をインターネット経由で操作し、天体観察をおこなう「インターネット望遠鏡」の研究をしています。また最近は県内各地にある遺跡や建造物などを動画撮影したり、アンケート結果を分析することで、地域活性化を推進することにも興味を持っています。皆さんも、ぜひ自分の身の回りにある遺跡や名所などを、地域活性化からの視点を持ちながら巡ってみて下さい。きっと新しい発見ができると思います。



## 石沢 真貴

(専門分野:社会学)

社会学では、私たちが暮らす地域コミュニティの具体的な課題から、社会全般についての課題まで様々な研究をします。少子高齢化、産業構造の変化、グローバル化といった社会変動が、地域コミュニティに暮らす人々の社会関係にどのような影響を及ぼしているのか、どのような地域課題に対しどのように取り組もうとしているのか、身近な地域について考えてきましょう。

## 和泉 浩

(専門分野:社会学)

社会学は社会や文化、生活、人間関係など、さまざまなことを研究できる分野です。授業では格差や不平等、ジェンダー、環境、医療、メディア、教育、観光、都市など、さまざまなことを扱っています。研究としては音楽や音と社会との関係や都市などについて研究しています。地域とのかかわりでは、能代市と連携して総合計画に関する事業などに学生と一緒に関わっています。勉強だけでなく部活や趣味など、さまざまなことが大学での学修につながります。楽しめることを見つけてください。



ハワイ島コナの新規就農者の農園で  
コーヒー豆を乾燥させている様子（植村撮影）

## 植村 円香

(専門分野:人文地理学(農業・農村地理学))

新しく農業を始める人を新規就農者といいます。私は新規就農者が地域農業に与える影響に興味があり、現地調査をしながら研究を続けています。最近は、ハワイ島コナでコーヒー生産を行う新規就農者に注目しています。実際に現地を歩き、自分の目で見て、人に尋ねることの大切さを教えてくれたのは、高校生のころに読んだ民俗学者の宮本常一先生の本の数々です。みなさんも、本屋や図書館で興味のある文庫や新書を手に取ってみてはいかがでしょうか。



2019/03/04 14:02

## 篠原 秀一

(専門分野:地誌学、人文地理学 (水産地理学))

大学では講義・演習・実習・実験を通じて、未知なる世界・事実を知る技能、多様に分析・解釈する学術的方法の基礎を身につけます。自分なりに健康で意欲あれば問題ありません。私自身は大学で地域調査を教わり、今も各地漁港を巡って研究です地域・文化にかかる講義・演習・実習・実験などの経験を通じて、未知なる世界・事実を知る・発見する技能、多様に分析・解釈する学術的方法の基礎を実践的に身につけられます。



右側の写真は  
田沢湖で撮影

## 林 武司

(専門分野:水文学・自然地理学)

皆さんが日々、様々に利用している水は、地球の諸環境を特徴づける物質であると同時に、人間社会にとって不可欠な資源でもあります。また水は、食料や資源、エネルギーなど様々なものの生産にも不可欠な存在です。このため水に着目することによって、人間社会やそれを取り巻く自然環境の、あり様や課題等を様々なに考えられるようになります。このように皆さんの身近にあるものや日常的に利用しているものに着目して、皆さんの暮らす地域や日本、世界のあり様や課題を考えてみましょう。



## 西川 竜二

(専門分野:環境共生住宅、健康快適な居住環境)

新旧問わず、居心地のいい建物や街並みを五感で感じて経験値を増やし、その空間・環境を成立させる要素や仕組みを考察して欲しいと思います。見方・考え方を養うヒントとして、入手や読みやすい本は、まちづくりに興味がある人は山崎亮氏「コミュニティデザインの時代」、持続可能な住まいやライフスタイルの普及に興味がある人は甲斐徹郎氏「自分のためのエコロジー」や前真之氏「エコハウスのウソ」、科学的な思考法には寺田寅彦の随筆(私は「涼味数題」から示唆)はいかがでしょう。



## 池本 敦

(専門分野:食健康学、栄養学、地域資源活用)

健康寿命を伸ばして豊かな長寿社会を実現するために、食と健康に関する問題を研究し、食品機能学や栄養生化学を専門としています。また、秋田の食資源を有効活用して地域貢献することを目指し、生産者・企業・自治体と産学官連携活動を展開することで、特産品や健康食品・化粧品などの開発にも取り組んでいます。当事者としてプロジェクトに参加することで、多くの学びが得られますので、一緒に参加して頑張ってくれる皆さんを待望しています。(左の写真は開発した食品です。)



## 成田 憲二

(専門分野:生態学 厳しい環境での植物の生き方)

1.興味・好奇心が勉強のエンジンです。大学で学ぶ前に、自分の周りの社会や人や自然など様々なことについて興味を持ってください。2.今まで学んだ「知識」についてそれが本当に正しい事なのか一度疑ってみてください。物事をしっかりと理解することはとても重要です。3.自分の未来を想像してみてください。どこでどんな仕事をしたいのか、どんな人生を過ごしたいのか、目指したい将来像を持ってください。



## 保坂正智

(専門分野:地域連携コーディネーター)

「地域連携ゼミ」という授業で、実習先開拓や実習活動サポート等を担当しています。写真は株式会社マルシメ様よりご提供頂いた実習先向け成果報告会の様子です。学生がこの授業で職業観を育み、社会人基礎力を身に付け成長した姿に喜びを見出しています。高校生の皆さんには、将来就きたい仕事を決めている人、いない人と様々だと思いますが、色々なことに興味を持つことで未来が開けます。今から好奇心を高めることに努めて下さい。そして一緒に成長ていきましょう!

ここに掲載した教員の専門分野や研究テーマの詳細については、秋田大学教育文化学部のホームページ及びパンフレットにおいて知ることができます。

# 国際文化コース



## 清水 翔太郎

(専門分野: 日本近世史、大名家研究)

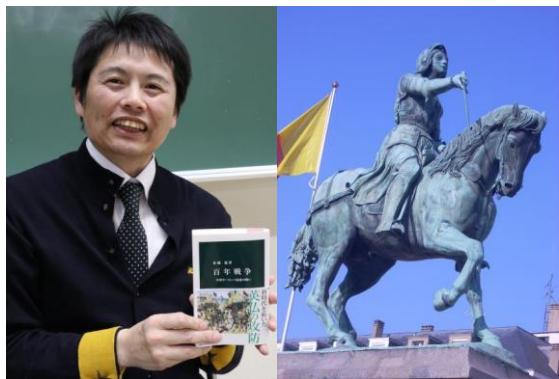
秋田藩主佐竹家の事例を中心に近世大名家の婚姻の研究をしています。秋田県公文書館には佐竹家に関するたくさんの古文書が収蔵されており、それらを読み進めています。大学の日本史ではなく字で書かれた古文書を読解し、歴史像を構築していきます。博物館を訪れた際には、古文書の展示にも注目してください。江戸時代の政治や社会について詳しく知りたい方には、深谷克己『江戸時代』(岩波ジュニア新書、2000年)を一読することをお薦めします。



## 内田 昌功

(専門分野: 中国史、3~10cの民族、都市)

最近私が関心を持っているのは隋の煬帝です。煬帝というと暴政を行い、隋が滅びる原因を作った人物というイメージがあるかもしれません。しかし煬帝に関する当時の史料を読んでいくと意外な顔があることに気づかれます。遊牧民の血を引き、詩人であり、そしてたいへんすぐれた政治家でもあるのです。なぜ煬帝にはこのような正反対のイメージがあるのでしょうか。実はそこにこの時代を理解する鍵があります。大学では研究の楽しさを知ってほしいと思います。写真左:長城、右:麦積山石窟



## 佐藤 猛

(専門分野: ヨーロッパ中世史、英仏百年戦争)

世界史にジャンヌ・ダルク(画像右: 中仏・オルレアン市、佐藤撮影)が登場します。高山一彦編訳『ジャンヌ=ダルク 処刑裁判』(白水社、2002年)、R・ペルヌー編著／高山一彦訳『ジャンヌ=ダルク 復権裁判』(白水社、2002年)を紹介します。前者は彼女の処刑時(1431年)のイギリス側の記録、後者は処刑判決が取り消された時(1456年)のフランス側の記録の訳です。一人の人物について、記録を残す人々や時代背景が違うと、これほどまでに印象が違うのかと、歴史学の魅力を実感できます。



映像文化概論IIの授業風景

## 中尾 信一

(専門分野: アメリカ文学、アメリカ映画、批評理論)

アメリカ合衆国には、独自の歴史・社会構造・文化があります。たとえば、ヘミングウェイなどの作家や『グレート・ギャツビー』という小説を聞いたことがあるかもしれません。文学作品を読むことは、物語の面白さを知るだけでなく、その背景となる社会や歴史を知ることにもつながります。また文学と同様に文化装置として強い影響力を持つものに映画があります。娯楽として映画を楽しみながら、その題材やテーマの研究をつうじて、アメリカ合衆国の特徴や魅力を学ぶことができます。



## 大西 洋一

(専門分野:イギリス文学(演劇)・文化)

イギリス演劇を代表する劇作家はやはりウィリアム・シェイクスピアですが、20世紀以降のすばらしい戯曲、たとえばバーナード・ショー『ピグマリオン』(光文社古典新訳文庫、2013年)、J・B・プリーストリー『夜の来訪者』(岩波文庫、2007年)、キャリル・チャーチル『トップ・ガールズ』(劇書房、1992年)などを読んで、イギリスの社会と文化について考えてみてはどうでしょうか。そして、どこの国の作品でもかまわないので、ぜひ劇場で生の上演をたくさん見てほしいと思います。



## 辻野 稔哉

(専門分野:フランス文学・文化、映画論)

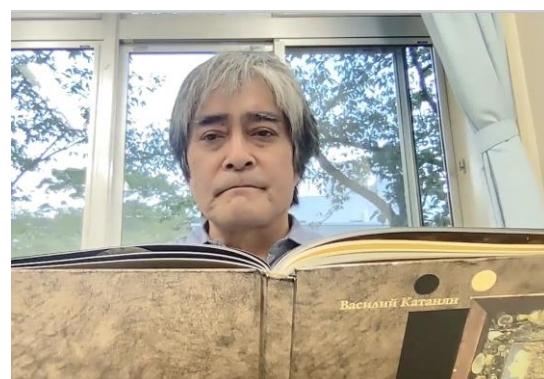
19世紀から20世紀初頭の時代に書かれたフランス文学を中心に、フランス文化の様々な世界を勉強しています。小倉孝誠編『十九世紀フランス文学を学ぶ人のために』(世界思想社、2014)や田村毅編『フランス文化読本』(丸善、2014)が良いガイドになってくれるでしょう。また、映画というものを多角的に捉え、その歴史と現状、そして未来について授業で考えていくつもりです。高校生のみなさん、国際文化コースでぜひ一緒に勉強しましょう！



## 中村 寿

(専門分野:ドイツ語、ドイツ文学、中欧文化論)

ドイツ文学、とりわけ東欧に关心があり、ドイツのほかオーストリアやチェコなど、中東欧の地域と文化について講義しています。文学・文化研究の基本は、他者の発言に注意深く耳を傾け(=辞書を使って原文にあたり)、じぶんの視点からそれをまとめること。言語はサングラス。外国語のメガネに変えると、世界は新鮮に見えてきます。あまりたこつぼ型にならず、柔軟な姿勢でのごとにあたるといいと思います。



## 長谷川 章

(専門分野:ロシア文学・映画論)

私はソ連時代の文学・映画・アニメを研究しています。でも、みなさんには、まずロシア語がどんな魅力を秘めているかを紹介したいと思います。その点では黒田龍之助の超入門書『ロシア語のかたち』(新版)(白水社、2013年)が最適です。本書を少し眺めるだけで、英語と違う文字体系に心惹かれる人も出てくるでしょう。これをきっかけに、実際にロシア語に取り組まなくとも、ロシアに関心を持った人と、日本では知られていない隣国の魅力(と矛盾)を授業でいっしょに学べたらと願っています。



## 佐々木千佳

(専門分野:西洋美術史、近世イタリア絵画史)

美術作品は美術館で鑑賞するものと考えられることが多いですが、近代以前は都市の中に溶け込み、邸宅の壁画や教会内に、それぞれの役割を担うために設置されていたものでした。こうした作品を制作された都市の成り立ちや文化状況といった歴史的文脈で捉えると、当時の人のリアルな鑑賞体験が見えてきます。まずは身近な美術館にある実際の作品を見に行ってみましょう。大学での美術研究に必要な「自身の眼で観察し情報を取り取る」イメージ理解の十分な準備となります。

## 羽田 朝子

(専門分野:中国近現代文学、女性文学)

私は近代中国の文学を研究しており、とくに女性作家の作品に関心があります。作品に表れる当時の社会状況や日本との関わり、ジェンダー観や恋愛・結婚観、チャイナドレスなどのファッションも分析の対象です。お勧めの書籍は『中国女性史入門』(人文書院、2014年)です。東アジアという同じ文化圏にあることから共感することもあるでしょうし、意外な違いに驚くこともあるかと思います。関心のある方、ぜひ大学とともに学びましょう。

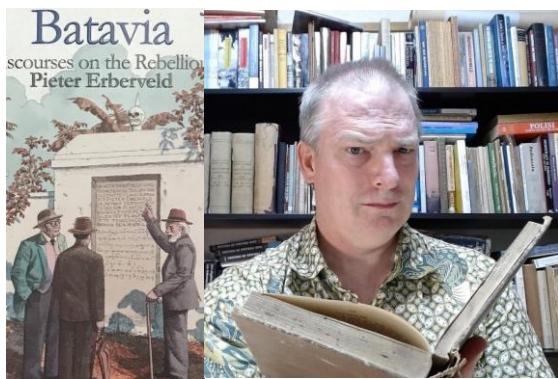
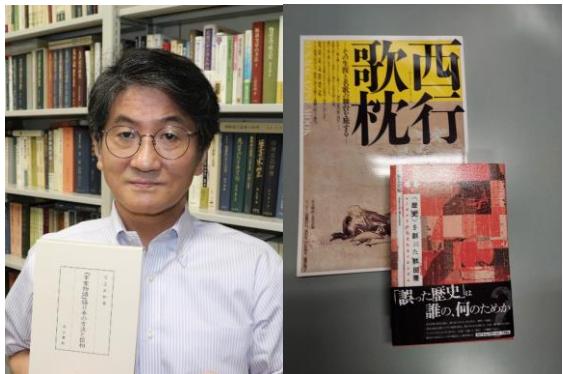


## 志立 正知

(専門分野:古典文学および地域文化)

花の色はうつりにけりないづらに

我が身よにふるながめせしまに(『古今和歌集』春)  
この歌を読んだ小野小町の名前を聞いたことがある人は多い  
でしょう。平安時代(九世紀中頃)に活躍した女流歌人で、日本3大美人のひとりに数えられています。この小町が秋田県湯  
沢市出身という伝説があることを知っていますか?秋田新幹線  
や米、野球場の名前は彼女にちなんだものです。古典と地域文  
化、意外な関係について学んでみませんか?



## William Bradley Horton

(専門分野:コミュニケーション学・インドネシア歴史)

Do you know about Indonesia? You can learn about it with me, but also about Communication! I love to communicate. How do we communicate? How has technology changed communication? How could we use technology in the COVID-19 era? We can also read the famous book American book *Propaganda* by Edward Bernays. I use old newspapers from Indonesia to learn many things about Indonesian society and history, and you can use your language skills for learning and communication too!



## 高村 竜平

(専門分野:文化人類学 朝鮮近現代史)

韓国の研究をしていますので、近年韓国に関心をもつ若い人が増えているのは心強い限りです。毎年、留学や海外研修に参加する学生も増えています(写真はソウル夏期研修の様子)。ただし講義やゼミであつかう材料は、韓国に限らず衣食住などの文化や宗教・政治といった社会について扱っています。「文化人類学」という分野は高校生にはなじみがないでしょうが、松村圭一郎『はみだしの人類学 ともに生きる方法』(NHK出版)をよんでも面白いと思える人は向いているかもしれません。



秋田県潟上市での方言調査

## 大橋 純一

(専門分野:日本語学、方言学)

日本列島の周縁部には、かつて都で話されていた古い言葉が多く残されています。地方ゆえに中央で生じた言葉の変化に後れをとり、言語の島と化していることが原因です。現在、年配者の話す秋田弁を聞くと、万葉集に出てくる言葉、中世の書物に記録されている発音などが観察され、あたかもその時代にタイムスリップしたかの錯覚に陥ります。そんな秋田弁の魅力や特徴が、秋田県教育委員会編『秋田のことば』(無明舎出版、2000年)に解説されています。是非一度読んでみてください。



## 小倉 拓也

(専門分野: 哲学、現代思想)

中島らもは、アルコール中毒からの立ち直りを描いた自伝的小説『今夜、すべてのバーで』(講談社、1991年)で、「教養」を「ひとりで時間をつぶせる技術」と語っています。文脈に即せば、アルコールに頼らずに、孤独や不安を生き抜く力のことです。孤独や不安につけこんで私たちを依存させようとするものは、アルコールのような化学物質以外にもたくさんあります。ときには、親や教師、友人さえそうです。眞の教養とともに、これらから自由になりました。大学で学ぶ哲学は、そのための学問です。



## Roman Pašca

(専門分野: 日本哲学・環境倫理学)

What is the correct name for nature? Is it *physis*, *natura*, or *jinen*, *shizen*? How do I, as an individual human being, fit into the world of nature? Am I just a part of it, or do I control it? Do I have the right to just pick up a flower? If I cut a tree, doesn't that mean I am also hurting myself? How do I respond to the current environmental crisis?...

These are just some of the questions that I like to think about, and I hope we will have a chance to reflect on them together.

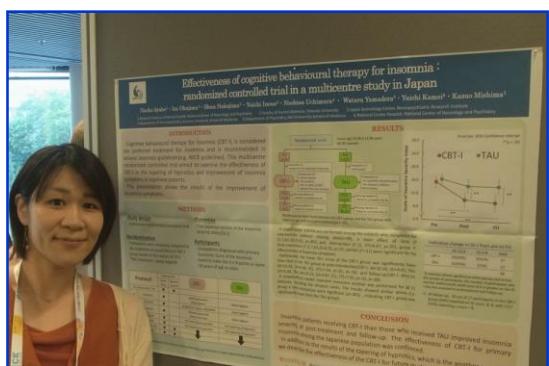
# 心理実践コース



## 柴田 健

(専門分野: 臨床心理学, カウンセリング・心理療法)

カウンセリングってなんとなく知っていますよね。でも、カウンセリングの中で何が行われるのか、それがどのように相手に役立つかは知らない方が多いのではないかですか？カウンセリングや心理療法はどうして役に立つか、来談者には何が起こるのだろうか？一緒に考えてみませんか？テーマは、「語り」「ストーリー」です。



## 綾部 直子

(専門分野: 臨床心理学、睡眠)

私は、睡眠に問題を抱える人たちに対する効果的な心理的支援方法の開発や、学校現場での睡眠教育の普及・発展を研究テーマにしています。みなさんは「眠り」に苦労したことはありますか？思い当たる人もいれば、そんなことこれまで一度も考えたこともない人もいるかもしれません。若いときほど夜更かしをしがちですが、今は心身ともに成長する大事な時期です。たくさん体を動かし、遊び、そしてたくさん寝てください。



心理学を学んだら・・・

他の人の心が読める？ 自分の悩みが消える？

あの人の本心がわかる？ 心を落ちさせられる？  
みんなの心を動かせる？ 強い心を持てる？



## 木村 久仁子

(専門分野: 福祉領域での心理学的支援)

これを読んでいるみなさんの今の悩みはなんでしょう？進路や対人関係、家族…こんなことで悩んでいる自分にも悩むことがあるかもしれません。

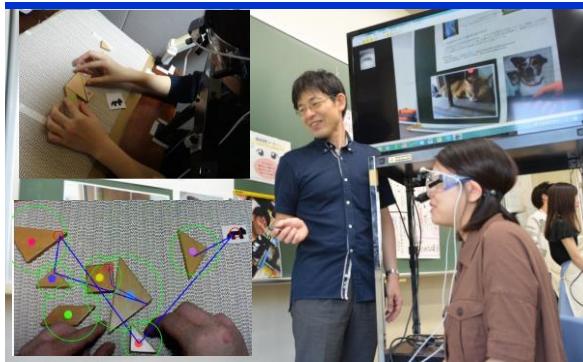
臨床心理学では人の悩みや心に関する困りごとを扱います。臨床心理学を学んでも、他の人の心を読んだり悩みを瞬時に消したりはできませんが、自分が悩んだ経験、悩みを人に相談したりされたりした経験は、学びを深めます。悩みを学びと成長のチャンスととらえて上手に悩みましょう。



## 北島 正人

(専門分野: 臨床心理学、医療心理臨床)

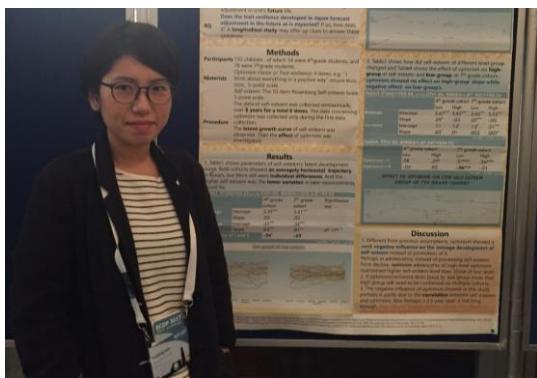
臨床心理学は人々の健康や疾病の改善に寄与する、応用心理学の分野です。心理アセスメントを用いた自殺のリスク評価、バーンアウト(燃え尽き)症候群をはじめとする教師のメンタルヘルス、再犯者の心理特性について研究を行っています。さらに公認心理師・臨床心理士という心理専門職として医療、教育、矯正分野で実際に対象者の方に心理支援を行っています。広く社会事象に目を向けながら、ともに“こころ”的探求をしましょう。



## 中野 良樹

(専門分野: 実験心理学、認知心理学)

私たちは時々、何かを突然ひらめくことがあります。それは難しい問題を考えている最中かもしれないし、ボーっとしている時かもしれません。共通しているのは、ひらめきは前ぶれもなく突然表れることです。なぜ、「突然だと感じる」のでしょうか？ タングラムというパズルゲームを解いている人の手や視線の動きを測定し、洞察(ひらめき)に代表される、人間の意識下での思考やその背景にある心理・生理的現象について研究しています。



## Hou Yuejiang

(専門分野: 発達心理学 教育心理学)

今の皆さんは大学の中で何が学べるだろう、社会に出たら何をしよういろいろ思いを巡らして思っています。学術的な知識は大学に入ってからにして、今は学びを通して最終的に誰の役に立ちたいかを考えてみるいい機会ではないかと思います。例えば貧困や格差の中で、外国ルーツの子どもは何を経験してどう成長しているかを如実に描かれている『子どもたちの階級闘争』や『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』は、何か示唆を与えてくれるではないかと思います。

ここに掲載した教員の専門分野や研究テーマの詳細については、秋田大学教育文化学部のホームページ及びパンフレットにおいて知ることができます。

# 詳しく知りたい人へ

## 学べる学問領域と主な授業科目

【授業グループ】			【学問分野】	【主な授業科目】	
地域社会	A	ガバナンス	法学(公法) 法学(私法) 政治学 マクロ経済学 ミクロ経済学	憲法 行政法 環境法 法学演習(公法・行政法) 法学概論 民法 法学演習(民法) 政治学概論 行政学 地方自治論 現代政治演習 政治学外国書講読 経済学概論 マクロ経済学概論 マクロ経済学 金融論 ミクロ経済学概論 ミクロ経済学 財政学	
	B		経営学 マーケティング 観光学 地域資源活用 情報科学 データサイエンス	経営学概論 経営組織論 経営戦略論 経営史 マーケティング概論 地域マーケティング論 消費者行動論 観光学概論 観光地域論 地域資源活用論 地域食資源活用実習・演習 情報発信技法 インターネット活用技法 プログラミング入門 地域統計学基礎 データサイエンス入門 社会データ分析	
	C		社会学 地域振興論 地誌学 人文地理学 自然地理学 住環境学 食健康学 環境科学	社会学 環境社会学 社会学演習 地域社会学 社会調査論 地域づくり論 地域振興論基礎 地誌学概論 日本地誌 世界地誌 人文地理学概論 地理学基礎実習 経済地理学 文化地理学 自然地理学概論 水文学 地理学フィールドワーク実習 住居学 住環境と健康的の科学 環境共生住宅論 住環境の調査と分析 健康栄養学 地域食品健康論 栄養生化学特論 子どもの食と栄養 生態学概論 自然環境論 環境の測定と分析 生態学演習	
	D		日本史 地域文化論 世界史(中国史) 世界史(朝鮮史) 世界史(ヨーロッパ史)	日本史概論 北日本地域史 日本史演習 日本史実習 地域文化論 地域文化論 演習 中国史概論 中国政治制度史論 中国歴史文化論 演習 日韓・朝鮮関係史 西洋史概論 西洋国家史論 西洋史演習 西洋史文獻講読	
	E	藝術文化・文学	アメリカ文学・文化 イギリス文学・文化 フランス語フランス文学 ドイツ語ドイツ文学 ロシア語ロシア文学 西洋美術史(イタリア美術史) 中国語中国文学 日本古典文学 日本近代文学	英語 映像文化論、表象文化論 英語 英文学 イギリス演劇 フランス語 欧米文化研究(フランス文学・文化) 映画研究概論 ドイツ語 ドイツ文学 中欧文化論 ロシア語 ロシア文化概論 ロシア映画史 ロシア文化論 演習 芸術学 西洋美術史 日本美術史 中国語 中国文化概論 中国社会文化論 中国社会文化論 演習 古典文学概論 文学論 日本近代文学概論 日本近代文学・文化論 日本近代文学論 演習	
	F		コミュニケーション文化	文化コミュニケーション学 文化人類学 英語圏言語文化 哲学 現代思想 日本語学	文化コミュニケーション論 言語コミュニケーション論 インドネシアの歴史と文化 文化人類学概論 比較地域社会論 比較民俗文化論 英語圏現代文化概論 思想史概論 現代思想概論 比較文化論 多文化共生論 日本語学概論 日本語文化論 日本語学 日本語学演習
	G		心理学基礎科目 心理学研究法 心理学実験・実習 知覚・学習・生理領域 教育・発達領域 社会・産業領域 臨床・人格領域	心理学概論 臨床心理学概論 心理学研究法 心理学統計法 心理学実験 心理実習(教育, 福祉, 医療, 司法矯正) 知覚・認知心理学 神経・生理心理学 教授・学習の心理学 生涯発達心理学 教育相談の理論と方法 生徒・進路指導の理論と方法 社会・集団・家族心理学 福祉心理学 産業・組織心理学 心理学的支援法 感情・人格心理学 司法・犯罪心理学	

## こんなテーマで研究ができる

- 生徒・児童の学校環境の変化への適応と教師のサポート
- 対人関係で気づかぬうちに伝わる感情コミュニケーション
- ヒトの心理と眠りとの関連
- 心理アセスメントによる自殺のリスク評価
- 高校生の相談行動を促す心理教育プログラム
- 児童福祉施設で生活する子どもたちへの心理的支援の方法
- 地域の祭り、スポーツを通じた地域活性化
- 地域の防災対策
- 地域の食と健康
- 秋田の企業、農商工団体
- 裁判員制度
- SNSとネットワークリテラシー
- ジェンダー観の形成要因
- 海外から見た秋田
- アメリカ映画の中の働く女性
- 印象派モネの鉄道を描いた作品
- 賢治作品におけるオノマトペ
- フランスの作家ゾラの『制作』
- 秋田藩の鉱山町
- 中国隋末・唐初の反乱
- 現代日本の韓流ファン
- 『罪と罰』とサンクトペテルブルグ
- 占領期インドネシアの教育
- 香港のカンフー映画の変遷